

廣川 恵理 先生（聖徳大学教授）

音楽療法ワークショップ

～音楽を使った援助の魅力～



◎日時：令和5年5月23日（火）13:45～

◎会場：新潟中央高校 音楽ホール

音楽は人と人とを結びつける

音楽療法では

- ・音楽的な訓練、教育、才能などは問わない
- ・音楽には誰でも参加できる
- ・他者がいるから音楽が成り立つ
- ・お互いを認め合い、尊重しながら、協力して



音楽療法はあきらめない療法

その人の治療
療育
訓練・リハビリ
人生・生活

には何が必要か



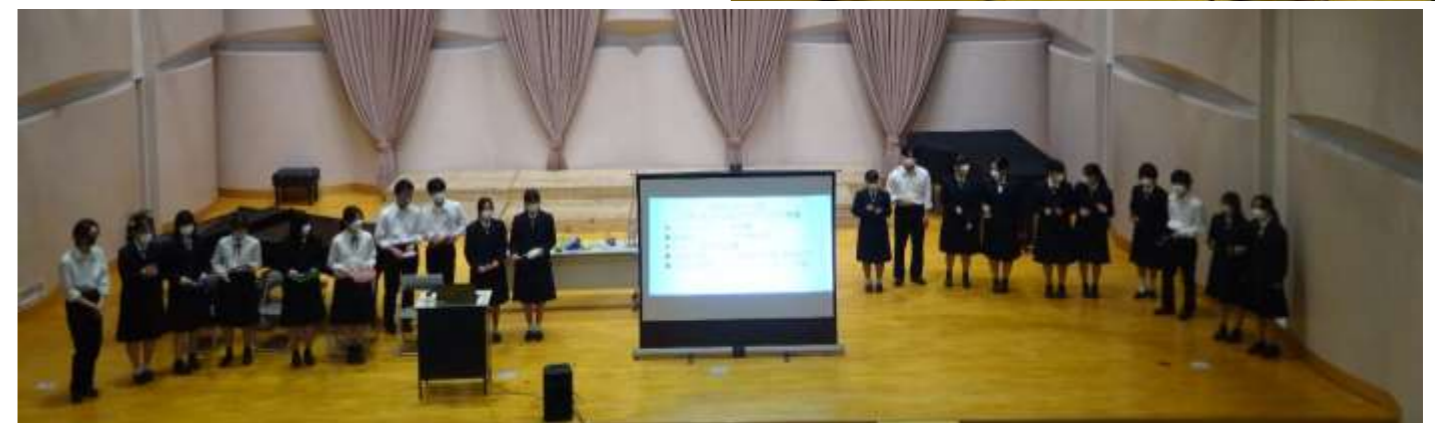
レクリエーション・ドラミングの意義

- ・上手に生きることを示唆
- ・素晴らしいサポートができたり
- ・自己表現ができる場
- ・人々に演奏する機会を与えようとするもの
- ・一人ひとりが力を与え合い、力を共有する

音楽を使って

克服 成長 改善 受容

より良く生きるお手伝い



観衆はいない リハーサルはない 正しい、間違っている、ということはない
先生はいない

楽器と人が安全であれば、自由に演奏して良い

楽譜は読めなくてよい

音楽的な訓練、能力など、関係ない